

第7章-⑤ モニタリング及び評価 【講義・演習3時間】

節 等	項目 等	テキスト	開始(目安)	終了(目安)
導入	本科目の構成	—	9:30	9:35
	修得目標	402		
	介護支援専門員資質向上事業ガイドラインより	—		
第1節 モニタリングの意義と目的の理解	①介護保険制度におけるモニタリングの位置づけ	403	9:35	9:50
	②ケアマネジメントの側面からの意義と目的	405		
	③モニタリングにおける利用者との関係性の側面からの意義と目的	405～406		
第2節 モニタリングにおける視点の理解	①ケアマネジメントプロセスに沿ったモニタリング	407～409	9:50	10:00
	②利用者および家族の側面から行うモニタリング	409		
第3節 モニタリングの手法の理解	①訪問	403	10:00	10:05
	②電話会議	405		
	③オンライン(ビデオ会議等)	406		
	④サービス担当者会議	405～406		
第4節 状況変化に伴う評価の必要性	①定期的なコミュニケーション	413～414	10:05	10:10
	②連絡体制の整備	414～415		
	③状況変化にともなう再アセスメントの必要性の判断	415		
	④再アセスメント	416		
第5節 モニタリング結果の記録作成方法の理解	①記録方法	417～418	10:10	10:15
第6節 多職種との連携における留意点の理解	①主治医(かかりつけ医)を含む医療関係者との連携における留意点	419～421	10:15	10:25
	②サービス提供機関・事業所との連携における留意点	421		
	③インフォーマルサポートとの連携における留意点	422		
	④地域包括支援センター・行政機関との連携における留意点	422		
第7節 評価と終結の基本的な考え方や実践における留意点の理解	①モニタリングと評価の違い	423	10:25	10:35
	②評価表等の活用	424～436		
	③終結の具体的な場面	437		
	④終結時の評価	437		
休憩			10:35	10:45
ミニワーク	①モニタリングを行う目的についてあげ、 その意義について説明してみましょう。 ②モニタリングの必要性と評価の仕方を理解しましょう。	438	10:45	11:20
—	チャットの内容確認	—	11:20	11:30
演習	モニタリングにおける事前の情報収集について	—	11:30	12:00
昼食休憩			12:00	13:00
—	チャットの内容確認	—	13:00	13:10
「適切なケアマネジメント手法」 の手引きより		—	13:10	13:20
演習	第7章のまとめのワーク	—	13:20	13:35
講評・まとめ		—	13:35	13:40